PART1　本動詞奉る・参る

★『2種類ある敬語本動詞』

●「覚えておくべき**尊敬語**」

敬語動詞	訳	通常語
参る 奉る	お召しになる	着る
	召しあがる	食ふ・飲む
	お乗りになる	乗る

●「覚えておくべき**謙譲語**」

敬語動詞	訳	通常語
奉る	差し上げる	与ふ
（参る）	（参上する）	（行く・来）
侍り 候ふ	お仕えする	仕ふ

●「覚えておくべき**丁寧語**」

敬語動詞	訳	通常語
侍り 候ふ	あります・おります	あり・居り

★本動詞の「奉る」と「参る」→「　　」か「　　」

「　　」
- 「　　」お召しになる
- 「　　」召しあがる
- 「　　」お乗りになる

（例）

宮は、白き御衣どもに紅の唐綾をぞ上に**奉り**たる。

（体調が悪くて）物もつゆばかり**参ら**ず。

御車に**奉り**て…

「　」＝「　　　」「　　（「参る」のみ）」

（例）

「（銀の軟挺（＝銀貨））三つをば**奉ら**ん。」と言ひて、…

宮（＝中宮様のもと）に初めて**参り**たるころ、…

問七　次の傍線部を現代語訳せよ。

① 御文奉りたまふ。

② 右大弁の子のやうに思はせて率て奉る。

③ ほかにて酒など参り、酔ひて…。

④ 親王（みこ）に馬頭（うまのかみ）（＝馬寮（めれう）の長官）、大御酒（おほみき）参る。

問八　傍線部a・bについて。傍線部aを七字以内の現代語で言い換えよ。また、傍線部bは、ここではどういう意味の語の尊敬語か。次の中から最も適切なものを選べ。

「壺なる御薬[a]たてまつれ。穢き所の物[b]きこしめしたれば、御心地悪しからむものぞ」とて、持て寄りたれば、いささかなめたまひて、…

a＝

b　ア　聞く　　イ　触る　　ウ　嗅ぐ
　　エ　食ふ　　オ　着る　　カ　見る

第29講 PART1 確認問題

① 傍線部は、この場合どのような意味に使われているか。最も適当なものを、次の中から選べ。

御袴着(はかまぎ)のこと、一の宮の<u>奉り</u>しに劣らず、…

ア 召し上がる　イ お乗りになる　ウ お召しになる　エ 申し上げる

② 傍線部には、通常語が他と異なるものが一つ含まれている。その語として最も適当なものを、次の中から選べ。

「夜(よ)の明け果(は)てぬ先に御舟に<u>ア奉れ</u>。」

わが御かたにて、御直衣(なほし)などは<u>イ奉る</u>。

女御殿(にょうご)、対(たい)の上は、ひとつに<u>ウ奉り</u>たり。次の御車には、明石(あかし)の御方、…

御輿(こし)に<u>エたてまつり</u>て後に、…

③　傍線部の敬語の種類と現代語訳の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選べ。

※さぶらひにまかで給ひて、人々大御酒など参るほど、…

注　さぶらひ……詰め所

ア　尊敬語・召し上がる　イ　尊敬語・お召しになる　ウ　謙譲語・お飲みになる　エ　謙譲語・参上する

④　二つの傍線部は同じ意味で使われている。その意味として最も適当なものを、次の中から選べ。

「何をか奉らむ。まめまめしきものは、まさなかりなむ。ゆかしくし給ふものを奉らむ。」

ア　お乗りになる　イ　お召しになる　ウ　お食べになる　エ　差し上げる

⑤　傍線部の敬語の種類と現代語訳の組み合わせとして最も適当なものを、次の中から選べ。

「今日宮に参りたりつれば、いみじうものこそあはれなりつれ。」

ア　尊敬語・お召しになる　イ　尊敬語・お乗りになる
ウ　謙譲語・参上する　エ　謙譲語・お仕えする

第29講　PART1　解答

問七　①　差し上げなさる　②　引き連れ申し上げる
③　お飲みになり（召しあがり）　④　差し上げる

問八　a　お飲みなさい　b　エ

第29講　PART1　確認問題　解答

〔解説〕

① 「御袴着」という語が直前にあり、「着る」という文脈で使われているので、尊敬語「お召しになる」である。よって、ウが正解。

② ア・ウ・エは「乗り物に乗る」という文脈で使われているので、尊敬語「お乗りになる」。イは「御直衣」という語が直前にあり、「着る」という文脈で使われているので、尊敬語「お召しになる」。よって、イが正解。

③ 「大御酒」という語が直前にあり、「酒を飲む」という文脈で使われているので、尊敬語「召し上がる」である。よって、アが正解。

④ 「着る」「食ふ・飲む」「乗る」という文脈とは考えにくく、「何を差し上げようか」「ほしがりなさっているものを差し上げよう」と謙譲語の訳にすると自然である。よって、エが正解。

⑤ 直前に「宮に」とあることから、「着る」「食ふ・飲む」「乗る」という文脈とは考えにくく、「宮（＝中宮様の御殿）に参上したところ」と謙譲語の訳にすると自然である。よって、ウが正解。

〔解答〕

① ウ　② イ　③ ア　④ エ　⑤ ウ